

令和3年度
東京都からの転入者アンケート
調査報告書

令和4年3月

千葉市

目 次

I. 東京都からの転入者アンケート調査	1
1. 調査実施概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の対象・方法	1
(3) 調査内容	1
(4) 調査時期	2
(5) 調査票の回収状況	2
(6) 調査結果の見方について	2
(7) 質問項目一覧	2
2. 転入者アンケート調査結果	6
(1) 属性	6
(2) 転居することになった動機	8
(3) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化	10
(4) 転入先に千葉市を選んだ理由(3つまで)	12
(5) これまでの千葉市との関わり	14
(6) 転入の決め手となった情報源	16
(7) 転居にあたり、千葉市以外を検討したか	18
(8) 転入前後の住まいの形態	20
(9) 勤務先(通学先)	22
(10) 千葉市における生活の満足度	24
(11) 千葉市への意見	29
II. 各種分析に基づく考察・提言	33

I. 東京都からの転入者アンケート調査

1. 調査実施概要

(1) 調査の目的

東京都から千葉市に転入された方の動機や生活の満足度等について伺い、より良いまちづくりに活用するため。

(2) 調査の対象・方法

令和2年7月以降に東京都から転入し、調査時点において在住している市民の方々から、無作為に3,000名(世帯)を抽出し、無記名によるWEBアンケート調査を実施。

図表 1 抽出世帯(属性)

	区別						
	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	全体
人数	831	591	442	250	201	685	3,000
構成比	27.7%	19.7%	14.7%	8.3%	6.7%	22.8%	100.0%

性別		
男性	1,931	64.4%
女性	1,069	35.6%
全体	3,000	100.0%

年代		
10代	24	0.8%
20代	1,200	40.0%
30代	953	31.8%
40代	426	14.2%
50代	255	8.5%
60代	119	4.0%
70代	23	0.8%
全体	3,000	100.0%

世帯属性		
世帯主	2,568	85.6%
子	231	7.7%
妻	167	5.6%
同居人	16	0.5%
その他	18	0.6%
全体	3,000	100.0%

(3) 調査内容

- ① 属性(年代、性別、職業、世帯収入、世帯構成等)
- ② 転居することになった動機
- ③ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化
- ④ 転入先に千葉市を選んだ理由
- ⑤ これまでの千葉市との関わり
- ⑥ 転入の決め手となった情報源
- ⑦ 転居にあたり、千葉市以外の市区町村を検討したか
- ⑧ 転入前・後における住まいの形態
- ⑨ 勤務先(通学先)
- ⑩ 千葉市における生活の満足度
- ⑪ 千葉市への意見

(4) 調査時期

令和4年2月1日(火)～2月28日(月)

(5) 調査票の回収状況

865件(回答率:28.8%)

(6) 調査結果の見方について

調査結果の数値は、原則として回答率を構成比(%)として表記しており、小数点第2位を四捨五入し小数点以下第1位までを表記している。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合(99.9%、100.1%等)がある。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問<複数回答・MA>では、一般的に回答率は100.0%を上回る。

- ・ 本文やグラフ、数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。
- ・ 本文中の「n」はその設問の有効回答数を示す。
- ・ 有効回答件数が20件以下の項目は標本誤差率が大きいため分析の対象外としている。
- ・ クロス分析における「その他」は分析の対象外としている。

(7) 質問項目一覧

項目	選択方法	選択項目
1 あなたの現在のお住まい (区まで)	セレクトボックス	(千葉市6区より)
2 あなたの以前のお住まい	セレクトボックス	(東京都市区町村一覧より)
3 あなたの年代	セレクトボックス 単一選択	・10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80代以上
4 あなたの性別	セレクトボックス 単一選択	・男性 ・女性 ・その他・回答しない
5 あなたの職業(職種)	セレクトボックス 単一選択	・自営業・家族従事者 ・会社員(正社員) ・会社員(契約・派遣社員) ・パート・アルバイト ・公務員 ・学生(大学・大学院・短大・専門学校など) ・無職(年金生活を含む) ・その他

6 あなたの世帯収入	チェックボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回答しない ・ 200万円以下 ・ 201～400万円 ・ 401～600万円 ・ 601～800万円 ・ 801～1,000万円 ・ 1,001万～2,000万円 ・ 2,000万円超～
7 あなたの世帯構成	セレクトボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単身 ・ 夫婦のみ（事実婚等を含む） ・ 二世帯（親と子など） ・ 三世帯（親と子と孫など） ・ その他
7-2 あなたの世帯の子ども（孫）の年代 ※7で「二世帯（親と子など）」 「三世帯（親と子と孫など）」 「その他」を選択した場合	チェックボックス 複数可	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児（0歳から就学前まで） ・ 小学生 ・ 中学生 ・ 高校生等 ・ 大学生等（大学・大学院・専門学校・短大等） ・ 社会人・アルバイト等 ・ その他
8 あなたが転居することになった動機	チェックボックス 複数可	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事の都合（就職・転勤、転職、退職など） ・ 結婚（事実婚等を含む）・出産 ・ 家庭の都合（親族との同居、介護など） ・ 住宅の都合 （住宅購入、家賃、広さ・間取りなど） ・ 学校の都合（入学、進学等） ・ 生活環境を良くするため （生活利便性、治安など） ・ 通勤・通学の利便性を高めるため ・ 新型コロナウイルス感染症の影響 ・ その他
9 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、あなたの居住地選択に関する価値観はどのように変化しましたか	チェックボックス 複数可	<ul style="list-style-type: none"> ・ より人口密度の低い郊外へ居住したいと思うようになった ・ テレワーク等により、交通の便を重要視しなくなった ・ 在宅時間が長くなり、より良い住環境を求めるようになった ・ 自然豊かな場所が良いと思うようになった ・ 災害に強い都市に住みたいと思うようになった ・ 親族と近い距離に住む方が良いと思うようになった ・ 価値観の変化は無かった ・ その他

10 あなたが転入先に千葉市を選んだ理由	チェックボックス 複数可	<ul style="list-style-type: none"> ・家族（本人）の通勤・通学に便利だから ・住宅価格・家賃が手ごろだから ・生まれた(育った)地域に戻りたかったから ・親から引き継いだ土地や住宅があったから ・自身が望む住居があったから ・電車やバス等の公共交通機関が便利だから ・自家用車・オートバイ等の交通が便利だから ・日常の買い物が便利だから (商店街、ショッピングセンター、飲食等) ・娯楽施設が充実しているから ・子育て環境が整っているから(こども園・保育所・幼稚園、充実した子育て支援制度等) ・教育環境が整っているから(小・中・高等学校、専門学校、短大・大学等) ・医療・福祉が充実しているから (病院、介護施設等) ・公園が充実・自然環境が豊かだから ・文化・芸術施設等が充実しているから ・治安がいいから ・防災の面で安心だから (消防、地震・自然災害対策等) ・親族・知人等が市内に住んで居たから ・他の居住地は選択できなかった (社宅、寮、親の介護など) ・その他
11 あなたのこれまでの千葉市との関わり	チェックボックス 複数可	<ul style="list-style-type: none"> ・出身地である ・以前住んでいたことがある ・周辺の市町村に住んでいたことがある ・通勤や通学で通っていた ・親族や知人・友人が住んでいる(住んでいた) ・買い物、観光、レジャーなどで何度か訪れたことがあった ・特に関わりはなかった ・その他
12 転入の決め手となった情報源	チェックボックス 複数可	<ul style="list-style-type: none"> ・知人の話 ・SNS・掲示板 ・不動産情報サイト ・不動産仲介業者の店舗 ・テレビ・雑誌 ・行政のホームページ ・その他
13 転居にあたり、千葉市以外の市区町村を検討しましたか。	セレクトボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・他の市区町村も検討した(市区町村名を記入してください(複数可)) ・千葉市以外は検討しなかった

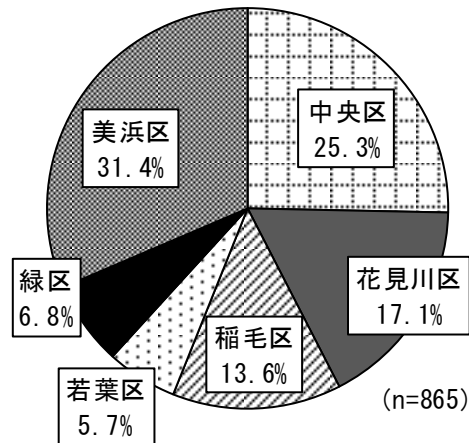
14 あなたの転入前（東京都）における住まいの形態	セレクトボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・実家 ・一戸建て（持ち家） ・一戸建て（賃貸） ・マンション等の集合住宅（持ち家） ・マンション・アパート等の集合住宅（賃貸） ・社宅・寮・シェアハウスなど ・その他
15 あなたの転入後（千葉市）における住まいの形態	セレクトボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・実家 ・一戸建て（持ち家） ・一戸建て（賃貸） ・マンション等の集合住宅（持ち家） ・マンション・アパート等の集合住宅（賃貸） ・社宅・寮・シェアハウスなど ・その他
16 あなたの勤務先（通学先）	セレクトボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉市内（自営業・フリーランス等を含む） ・千葉県内（千葉市を除く） ・東京都内 ・通勤（通学）していない ・その他
16-2 あなたの勤務先（東京都内）の所在地	セレクトボックス 単一選択	（東京都市区町村一覧より）
17 千葉市における生活の満足度	チェックボックス 単一選択	<ul style="list-style-type: none"> ・満足している ・どちらかといえば満足している ・どちらかといえば満足していない ・満足していない
17の選択肢を選んだ理由（任意）	自由記載	
自由意見（任意）	自由記載	

2. 転入者アンケート調査結果

(1) 属性

① 現在の住まい（千葉市）

図表 2 現在の住まい



② 以前の住まい（東京都）

図表 3 以前の住まい(東京都)

	件数	構成比 (%)		件数	構成比 (%)
区部合計	746	86.2	市町村部合計	119	13.8
江戸川区	98	11.3	八王子市	16	1.8
江東区	85	9.8	町田市	16	1.8
大田区	52	6.0	三鷹市	10	1.2
世田谷区	51	5.9	府中市	10	1.2
墨田区	49	5.7	東久留米市	6	0.7
葛飾区	40	4.6	小金井市	5	0.6
品川区	35	4.0	国分寺市	5	0.6
板橋区	35	4.0	多摩市	5	0.6
練馬区	35	4.0	昭島市	4	0.5
足立区	31	3.6	調布市	4	0.5
新宿区	28	3.2	小平市	4	0.5
中野区	25	2.9	東村山市	4	0.5
北区	25	2.9	清瀬市	4	0.5
杉並区	22	2.5	西東京市	4	0.5
中央区	21	2.4	立川市	3	0.3
文京区	20	2.3	日野市	3	0.3
目黒区	19	2.2	稲城市	3	0.3
台東区	18	2.1	あきる野市	3	0.3
港区	15	1.7	武蔵野市	2	0.2
渋谷区	14	1.6	羽村市	2	0.2
荒川区	14	1.6	国立市	1	0.1
豊島区	12	1.4	福生市	1	0.1
千代田区	2	0.2	狛江市	1	0.1
			東大和市	1	0.1
			八丈町	1	0.1
			小笠原村	1	0.1

③ 属性

回答者の属性は以下の通り。

図表 4 属性

		回答数	構成比(%)
①年齢	10代	4	0.5
	20代	282	32.6
	30代	322	37.2
	40代	136	15.7
	50代	79	9.1
	60代	37	4.3
	70代	5	0.6
	80代以上	0	0.0
②性別	男性	489	56.5
	女性	361	41.7
	その他・回答しない	15	1.7
③職業(職種)	自営業・家族従事者	50	5.8
	会社員(正社員)	563	65.1
	会社員(契約・派遣社員)	53	6.1
	パート・アルバイト	49	5.7
	公務員	53	6.1
	学生(大学・大学院・短大・専門学校等)	26	3.0
	無職(年金生活を含む)	50	5.8
	その他	21	2.4
④世帯収入	回答しない	82	9.5
	200万円以下	56	6.5
	201~400万円	179	20.7
	401~600万円	162	18.7
	601~800万円	127	14.7
	801~1,000万円	104	12.0
	1,001~2,000万円	143	16.5
	2,000万円超~	12	1.4
⑤世帯構成	単身	309	35.7
	夫婦のみ(事実婚等を含む)	258	29.8
	二世帯(親と子など)	265	30.6
	三世帯(親と子と孫など)	5	0.6
	その他	28	3.2
⑥子ども(孫)の年代	乳幼児(0歳から就学前まで)	175	62.9
	小学生	39	14.0
	中学生	12	4.3
	高校生等	7	2.5
	大学生等(大学・大学院・専門学校・短大等)	16	5.8
	社会人・アルバイト等	42	15.1
	その他	23	8.3

(n=865)

(2) 転居することになった動機

転居することになった動機は「住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）」が35.6%で最も多く、次いで「仕事の都合（就職・転勤、転職、退職など）」（33.3%）、「結婚（事実婚等を含む）・出産」（27.1%）、「生活環境を良くするため（生活利便性、治安など）」（20.8%）の順となっている。

居住地別にみると「美浜区」の「住宅の都合」（60.3%）が全体の水準を大きく上回っている。

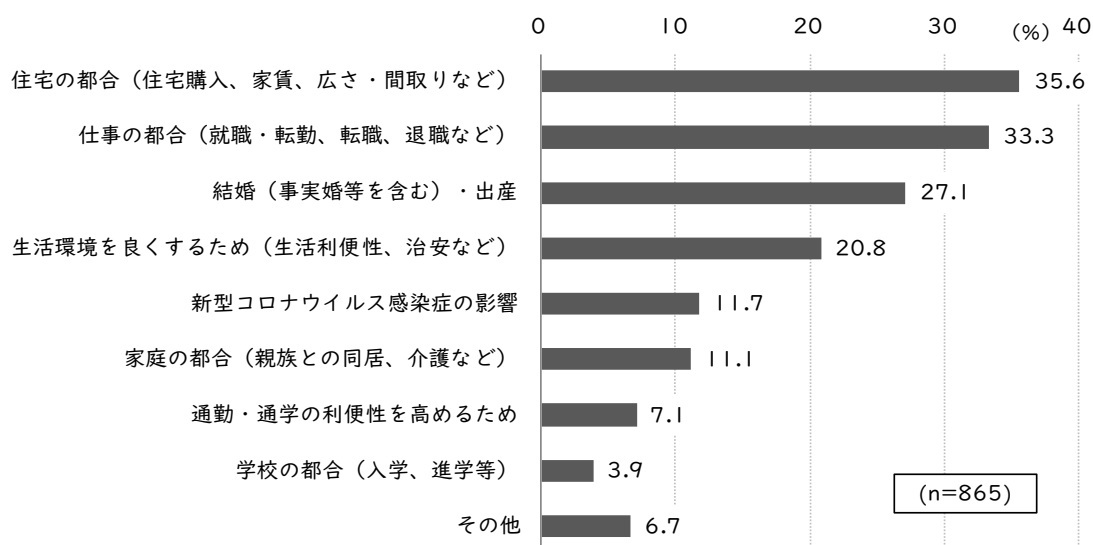
転入元（以前の住まい）別にみると「市町村部」の「仕事の都合」（52.9%）が全体の水準を大きく上回っている。

世帯収入別にみると「200万円以下」・「201～400万円」の「仕事の都合」（200万円以下：51.8%、201～400万円：48.6%）が全体の水準を大きく上回っている。

世帯構成別にみると「夫婦のみ」の「結婚」（58.9%）、「単身」の「仕事の都合」（52.8%）が全体の水準を大きく上回っている。

子ども（孫）の年代別にみると「乳幼児」・「小学生」の「仕事の都合」（乳幼児：57.7%、小学生：56.4%）、「小学生」の「学校の都合（入学・進学等）」（23.1%）が全体の水準を大きく上回っている。

図表 5 転居することになった動機 (MA)



図表 6 転居することになった動機(属性別・MA)

(単位：%)

		件数 (n)	住宅の都合 (賃貸、広さ・間取りなど)	仕事の都合 (就職・転勤、 転職、退職など)	結婚 (事実婚等を含む) ・出産	生活環境を良くするため (生活利便性、治安など)	新型コロナウイルス 感染症の影響	家庭の都合 (親族との同居、介護など)	通勤・通学の利便性 を高めるため	学校の都合 (入学、進学等)	その他
全体		865	35.6	33.3	27.1	20.8	11.7	11.1	7.1	3.9	6.7
居住地	中央区	219	19.2	44.3	32.0	9.6	7.8	11.9	8.7	6.4	5.5
	花見川区	148	32.4	43.2	27.7	18.2	9.5	6.1	9.5	3.4	6.8
	稲毛区	118	22.9	40.7	19.5	13.6	5.1	14.4	11.0	3.4	11.0
	若葉区	49	26.5	38.8	18.4	22.4	20.4	18.4	4.1	0.0	6.1
	緑区	59	23.7	32.2	32.2	20.3	23.7	15.3	3.4	3.4	5.1
	美浜区	272	60.3	15.1	26.5	34.2	14.7	9.6	4.0	3.3	6.3
転元入	区部	746	38.9	30.2	28.6	22.3	12.9	11.4	6.7	3.1	6.8
	市町村部	119	15.1	52.9	17.6	11.8	4.2	9.2	9.2	9.2	5.9
年代	10・20代	286	19.9	41.3	28.7	13.3	8.7	8.0	8.0	5.9	8.0
	30代	322	43.5	29.8	37.3	24.8	11.8	8.7	5.3	3.1	3.7
	40代	136	48.5	23.5	20.6	30.1	18.4	11.0	7.4	4.4	6.6
	50代	79	34.2	35.4	3.8	16.5	11.4	25.3	8.9	0.0	8.9
	60代以上	42	42.9	33.3	2.4	19.0	9.5	23.8	9.5	2.4	16.7
性別	男性	489	42.1	34.8	22.9	22.7	10.6	12.1	9.0	3.7	5.7
	女性	361	27.1	31.6	33.0	17.5	13.0	9.4	4.4	4.4	8.3
世帯収入	200万円以下	56	25.0	51.8	5.4	14.3	8.9	19.6	8.9	16.1	7.1
	201～400万円	179	18.4	48.6	13.4	19.0	11.7	8.9	11.2	0.0	12.3
	401～600万円	162	39.5	33.3	28.4	19.1	11.1	12.3	8.0	1.2	5.6
	601～800万円	127	44.9	29.9	37.8	24.4	8.7	10.2	4.7	3.1	4.7
	801～1,000万円	104	48.1	20.2	34.6	23.1	14.4	13.5	7.7	5.8	4.8
	1,001～2,000万円	143	42.7	19.6	39.9	26.6	13.3	7.7	3.5	3.5	3.5
	2,000万円超～	12	58.3	8.3	25.0	25.0	0.0	8.3	8.3	0.0	25.0
世帯構成	単身	309	25.6	52.8	4.5	18.4	13.9	12.0	10.7	4.2	8.7
	夫婦のみ	258	36.0	20.5	58.9	18.2	10.1	7.0	5.0	0.4	5.8
	二世帯	265	47.9	23.8	24.5	26.8	11.3	10.9	4.9	6.8	4.9
	その他	33	27.3	27.3	9.1	15.2	6.1	36.4	6.1	6.1	9.1
の子ども	乳幼児	175	57.7	18.3	34.9	29.1	10.3	6.9	4.6	6.3	4.6
	小学生	39	56.4	25.6	5.1	30.8	12.8	5.1	10.3	23.1	7.7
	中学生以上	65	26.2	38.5	4.6	16.9	10.8	18.5	3.1	7.7	4.6
	その他	23	17.4	34.8	4.3	8.7	13.0	30.4	4.3	8.7	13.0

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(3) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化

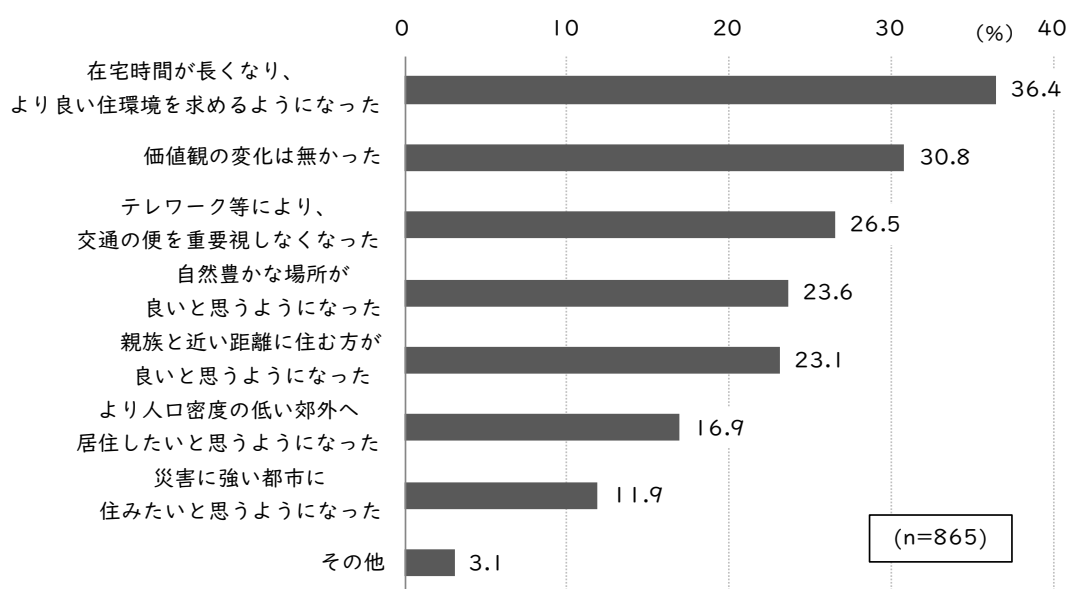
新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化は、「在宅時間が長くなり、より良い住環境を求めるようになった」が36.4%で最も多かった。次いで、「価値観の変化はなかった」(30.8%)、「テレワーク等により、交通の便を重要視しなくなった」(26.5%)の順となっている。

居住地別にみると「緑区」・「若葉区」の「親族と近い距離に住む方が良いと思うようになった」(緑区:37.3%、若葉区:36.7%)などが全体の水準を大きく上回っている。

年代別にみると「60代以上」の「より人口密度の低い郊外へ居住したいと思うようになった」(31.0%)が全体の水準を大きく上回っている。

世帯収入別にみると「1,001～2,000万円」の「在宅時間が長くなり、より良い住環境を求めるようになった」(52.4%)などが全体の水準を大きく上回っている。

図表 7 新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化(MA)



図表 8 新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化(属性別・MA)

(単位：%)

		件数 (n)	在宅時間が長くなり、 より良い住環境を 求めるようになった	価値観の変化は無かった	テレワーク等により、交通 の便を重要視しなくなった	自然豊かな場所が良い と思うようになった	親族と近い距離に住む方が 良いと思うようになった	より人口密度の低い 郊外へ居住したいと 思うようになった	災害に強い都市に住みたい と思うようになった	その他
全体		865	36.4	30.8	26.5	23.6	23.1	16.9	11.9	3.1
居住地	中央区	219	32.0	34.7	21.0	17.8	22.4	16.0	14.2	4.6
	花見川区	148	39.9	37.2	27.0	16.2	21.6	14.9	10.8	2.7
	稲毛区	118	25.4	37.3	14.4	24.6	22.9	14.4	12.7	4.2
	若葉区	49	32.7	24.5	28.6	20.4	36.7	18.4	16.3	0.0
	緑区	59	25.4	23.7	25.4	32.2	37.3	15.3	22.0	0.0
	美浜区	272	46.0	23.9	35.7	30.5	19.1	19.9	7.4	2.9
元転入	区部	746	37.3	29.2	28.8	24.1	24.1	17.7	11.3	2.9
	市町村部	119	31.1	40.3	11.8	20.2	16.8	11.8	16.0	4.2
年代	10・20代	286	31.8	36.0	20.6	22.7	23.1	14.0	11.9	3.1
	30代	322	41.9	28.0	28.6	24.2	21.1	20.2	13.4	1.9
	40代	136	40.4	24.3	35.3	23.5	28.7	12.5	11.0	4.4
	50代	79	32.9	38.0	31.6	20.3	20.3	13.9	11.4	1.3
	60代以上	42	19.0	23.8	11.9	31.0	26.2	31.0	4.8	11.9
性別	男性	489	33.5	36.2	28.0	22.5	17.4	15.7	9.4	2.5
	女性	361	40.4	23.5	23.8	25.5	30.5	18.6	15.0	3.9
世帯収入	200万円以下	56	28.6	23.2	12.5	37.5	25.0	30.4	17.9	7.1
	201～400万円	179	28.5	34.1	22.3	20.7	21.8	16.2	11.2	5.0
	401～600万円	162	29.6	34.6	22.2	19.8	24.1	20.4	7.4	2.5
	601～800万円	127	31.5	33.9	20.5	23.6	18.1	17.3	16.5	0.8
	801～1,000万円	104	47.1	25.0	40.4	28.8	32.7	10.6	10.6	1.9
	1,001～2,000万円	143	52.4	25.9	39.9	25.9	17.5	15.4	9.1	2.8
	2,000万円超～	12	50.0	16.7	58.3	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3
世帯構成	単身	309	32.7	32.7	25.2	21.7	24.3	16.8	10.4	3.9
	夫婦のみ	258	43.0	30.6	27.9	21.3	18.6	19.4	15.5	1.9
	二世帯	265	35.1	27.9	27.5	30.6	26.0	14.0	10.2	2.3
	その他	33	30.3	36.4	18.2	3.0	24.2	21.2	12.1	12.1
子ども世代	乳幼児	175	39.4	24.0	31.4	33.1	24.0	16.0	8.0	2.3
	小学生	39	30.8	33.3	23.1	20.5	20.5	17.9	17.9	2.6
	中学生以上	65	29.2	35.4	20.0	23.1	27.7	10.8	13.8	3.1
	その他	23	30.4	34.8	21.7	8.7	39.1	8.7	8.7	4.3

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(4) 転入先に千葉市を選んだ理由（3つまで）

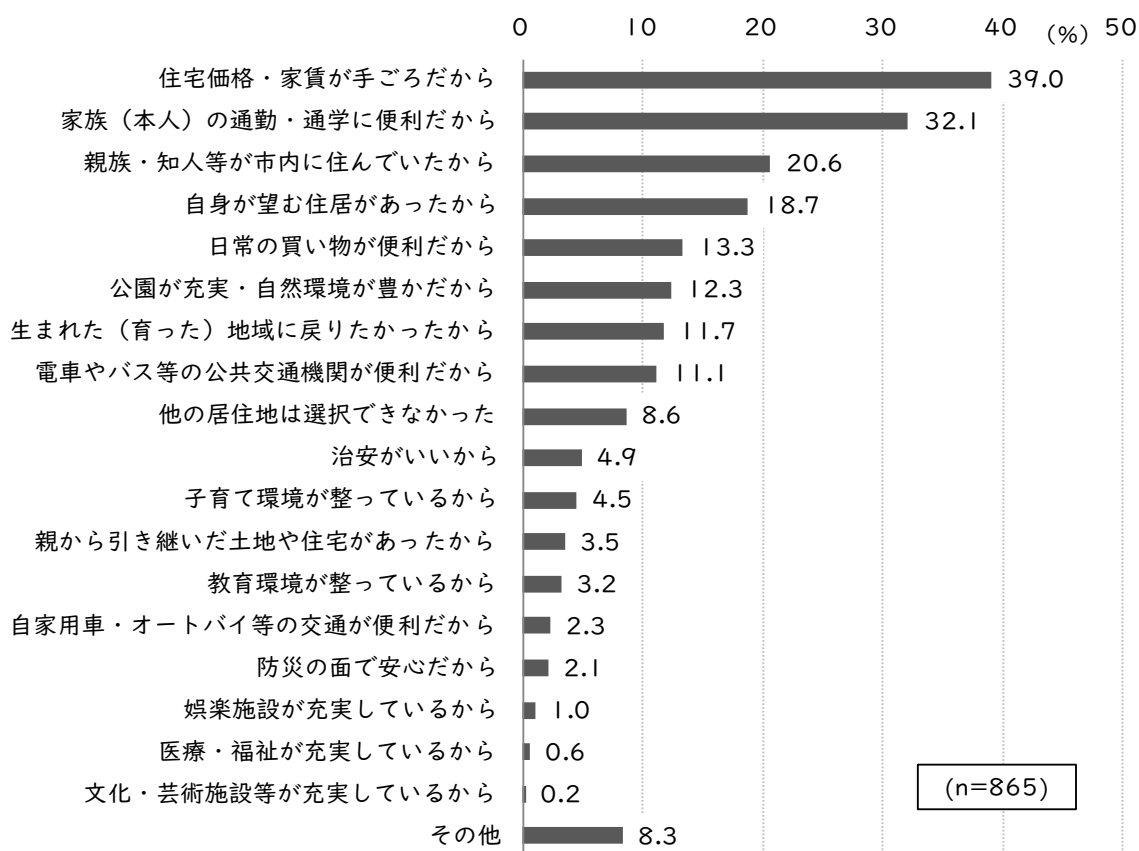
転入先に千葉市を選んだ理由は「住宅価格・家賃が手ごろだから」が39.0%で最も多く、次いで「家族（本人）の通勤・通学に便利だから」（32.1%）、「親族・知人等が市内に住んで居たから」（20.6%）、「自身が望む住居があったから」（18.7%）の順となっている。

居住地別にみると「美浜区」の「住宅価格・家賃が手ごろだから」（53.7%）、「公園が充実・自然環境が豊かだから」（26.5%）、「中央区」の「家族（本人）の通勤・通学に便利だから」（45.7%）が全体の水準を大きく上回っている。

年代別にみると「60代以上」の「住宅価格・家賃が手ごろだから」（52.4%）、「40代」の「公園が充実・自然環境が豊かだから」（22.8%）が全体の水準を大きく上回っている。

子ども（孫）の年代別にみると「小学生」の「公園が充実・自然環境が豊かだから」（28.2%）、「中学生以上」の「生まれた（育った）地域に戻りたかったから」（26.2%）が全体の水準を大きく上回っている。また、「教育環境が整っているから（小・中・高等学校、専門学校、短大・大学等）」は「小学生」で17.9%と全体に比べ多くなっている。

図表 9 転入先に千葉市を選んだ理由(MA・3つまで)



図表 10 転入先に千葉市を選んだ理由(上位8項目・属性別・MA)

(単位：%)

		件数 (n)	住宅価格・家賃 が手ごろだから	家族(本人)の通勤・ 通学に便利だから	市内に住んでいたから 親族・知人等が	自身が望む住居 があったから	(商店街、ショッピング センター、飲食等)	日常の買い物が便利だから	公園が充実・自然環境 が豊かだから	地域に 生まれた(育った) 戻りたかったから	公共 交通機関が便利だから 電車やバス等の
全体		865	39.0	32.1	20.6	18.7	13.3	12.3	11.7	11.1	
居住地	中央区	219	31.1	45.7	19.6	14.6	16.4	5.0	9.6	17.8	
	花見川区	148	40.5	31.8	18.9	16.9	8.1	6.8	10.1	8.1	
	稲毛区	118	27.1	38.1	16.1	15.3	8.5	1.7	11.9	14.4	
	若葉区	49	36.7	24.5	20.4	20.4	4.1	4.1	18.4	8.2	
	緑区	59	22.0	32.2	25.4	6.8	10.2	15.3	20.3	10.2	
	美浜区	272	53.7	20.2	23.2	26.8	18.0	26.5	11.0	6.6	
元転入	区部	746	41.8	31.0	21.3	19.2	13.3	12.9	12.6	10.5	
	市町村部	119	21.0	39.5	16.0	16.0	13.4	8.4	5.9	15.1	
年代	10・20代	286	33.2	38.1	17.8	15.0	10.1	5.6	14.0	11.9	
	30代	322	41.9	33.2	20.2	20.2	14.6	13.0	10.9	11.8	
	40代	136	38.2	25.7	25.7	22.8	14.7	22.8	10.3	5.9	
	50代	79	41.8	26.6	22.8	22.8	15.2	10.1	12.7	13.9	
	60代以上	42	52.4	14.3	21.4	11.9	16.7	21.4	4.8	11.9	
性別	男性	489	44.6	31.5	18.6	20.7	16.0	12.1	11.2	11.9	
	女性	361	32.4	33.0	22.7	16.1	9.7	12.5	12.5	10.2	
世帯収入	200万円以下	56	30.4	37.5	28.6	12.5	7.1	5.4	8.9	8.9	
	201～400万円	179	40.8	35.2	17.3	20.7	10.1	7.8	10.6	11.2	
	401～600万円	162	38.9	32.1	24.7	16.7	12.3	9.3	10.5	11.1	
	601～800万円	127	42.5	29.1	18.9	15.7	18.1	15.7	11.8	15.0	
	801～1,000万円	104	39.4	35.6	24.0	20.2	18.3	13.5	17.3	8.7	
	1,001～2,000万円	143	43.4	31.5	15.4	20.3	16.1	18.9	11.2	11.9	
	2,000万円超～	12	50.0	16.7	16.7	58.3	25.0	33.3	8.3	0.0	
世帯構成	単身	309	39.5	35.6	20.7	19.4	10.7	6.1	8.7	12.0	
	夫婦のみ	258	39.1	38.8	16.3	19.4	17.4	13.2	9.3	14.3	
	二世帯	265	38.5	23.8	24.2	17.7	13.6	19.6	17.4	7.2	
	その他	33	36.4	15.2	24.2	15.2	3.0	3.0	12.1	9.1	
子ども	乳幼児	175	48.0	24.6	23.4	19.4	16.0	22.3	12.6	7.4	
	小学生	39	35.9	28.2	17.9	20.5	12.8	28.2	15.4	2.6	
	中学生以上	65	20.0	23.1	24.6	9.2	7.7	7.7	26.2	6.2	
	その他	23	21.7	13.0	26.1	17.4	0.0	0.0	30.4	4.3	

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(5) これまでの千葉市との関わり

これまでの千葉市との関わりは「特に関わりはなかった」が34.0%と最も多い。次いで、「親族や知人・友人が住んでいる(住んでいた)」(29.1%)、「買い物、観光、レジャーなどで何度か訪れた」(25.5%)、「以前住んでいた」(19.1%)の順となっている。

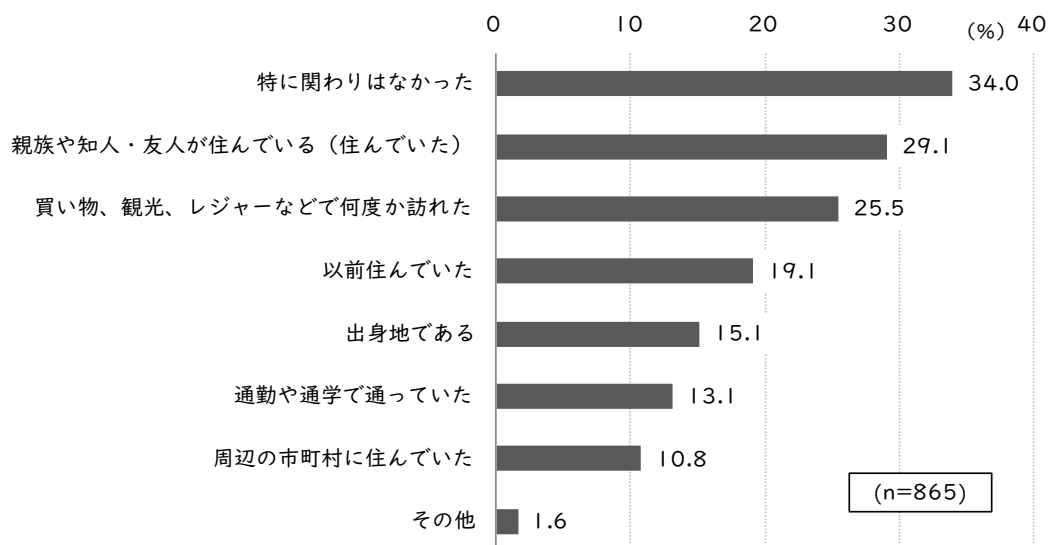
居住地別にみると「若葉区」・「緑区」の「出身地である」(若葉区:26.5%、緑区:25.4%)が全体の水準を大きく上回っている。

年代別にみると「50代」の「以前住んでいた」(31.6%)が全体の水準を大きく上回っている。

世帯収入別にみると「200万円以下」の「親族や知人・友人が住んでいる(住んでいた)」(41.1%)が全体の水準を大きく上回っている。

子ども(孫)の年代別にみると「小学生」の「買い物、観光、レジャーなどで何度か訪れた」(41.0%)、「中学生以上」の「出身地である」(46.2%)、「以前住んでいた」(33.8%)が全体の水準を大きく上回っている。

図表 11 これまでの千葉市との関わり(MA)



図表 12 これまでの千葉市との関わり(属性別・MA)

(単位：%)

		件数 (n)	出身地である	以前住んでいた ことがある	住 んで いた こと がある 周辺 の市 町村 に	通 勤 や 通 学 で 通 っ て い た	親 族 や 知 人 ・ 友 人 が 住 ん で い る (住 ん で い た)	買 い 物 、 観 光 、 レ ジ ャ ー な ど で 何 度 か 訪 れ た こ と が あ っ た	特 に 関 わ り は な か っ た	そ の 他
全体		865	15.1	19.1	10.8	13.1	29.1	25.5	34.0	1.6
居住地	中央区	219	11.9	13.7	8.7	16.0	29.7	21.9	41.1	0.9
	花見川区	148	12.8	15.5	9.5	10.1	29.7	27.7	39.2	2.7
	稲毛区	118	16.9	22.0	8.5	17.8	26.3	21.2	31.4	0.8
	若葉区	49	26.5	28.6	14.3	22.4	22.4	18.4	22.4	0.0
	緑区	59	25.4	27.1	8.5	16.9	33.9	16.9	28.8	0.0
	美浜区	272	14.0	20.6	14.0	7.7	29.8	32.4	29.8	2.6
元転入	区部	746	15.8	19.3	11.3	12.7	30.2	25.9	33.9	1.5
	市町村部	119	10.9	17.6	7.6	15.1	22.7	23.5	34.5	2.5
年代	10・20代	286	17.8	15.4	9.4	14.7	27.6	23.4	35.0	0.3
	30代	322	11.8	19.6	10.6	12.1	30.4	29.2	33.2	2.2
	40代	136	14.7	16.9	15.4	13.2	27.9	24.3	36.8	2.9
	50代	79	19.0	31.6	11.4	8.9	30.4	22.8	27.8	1.3
	60代以上	42	16.7	23.8	4.8	16.7	31.0	21.4	35.7	2.4
性別	男性	489	13.9	20.9	13.1	13.9	26.2	27.8	31.9	2.0
	女性	361	16.3	16.3	7.2	11.9	33.5	23.3	36.8	1.1
世帯収入	200万円以下	56	21.4	17.9	5.4	12.5	41.1	19.6	30.4	0.0
	201～400万円	179	14.0	14.5	6.1	17.3	33.0	26.3	35.2	1.1
	401～600万円	162	17.3	21.6	12.3	11.1	26.5	22.8	34.0	0.6
	601～800万円	127	13.4	15.7	16.5	9.4	26.0	30.7	35.4	1.6
	801～1,000万円	104	19.2	27.9	13.5	15.4	31.7	23.1	26.9	1.0
	1,001～2,000万円	143	11.2	16.1	13.3	11.2	21.0	29.4	39.2	3.5
	2,000万円超～	12	0.0	25.0	0.0	8.3	25.0	25.0	41.7	8.3
世帯構成	単身	309	12.6	16.5	7.1	13.9	28.5	24.3	37.2	1.3
	夫婦のみ	258	8.1	17.4	12.0	11.6	26.4	28.3	37.6	2.3
	二世帯	265	23.0	22.6	14.3	12.8	31.7	26.0	27.9	1.1
	その他	33	30.3	27.3	6.1	18.2	36.4	12.1	24.2	3.0
の子ども	乳幼児	175	12.6	14.9	17.1	13.1	33.1	31.4	30.3	1.1
	小学生	39	20.5	20.5	10.3	17.9	17.9	41.0	23.1	2.6
	中学生以上	65	46.2	33.8	6.2	10.8	23.1	3.1	29.2	1.5
	その他	23	47.8	47.8	13.0	8.7	43.5	8.7	21.7	0.0

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(6) 転入の決め手となった情報源

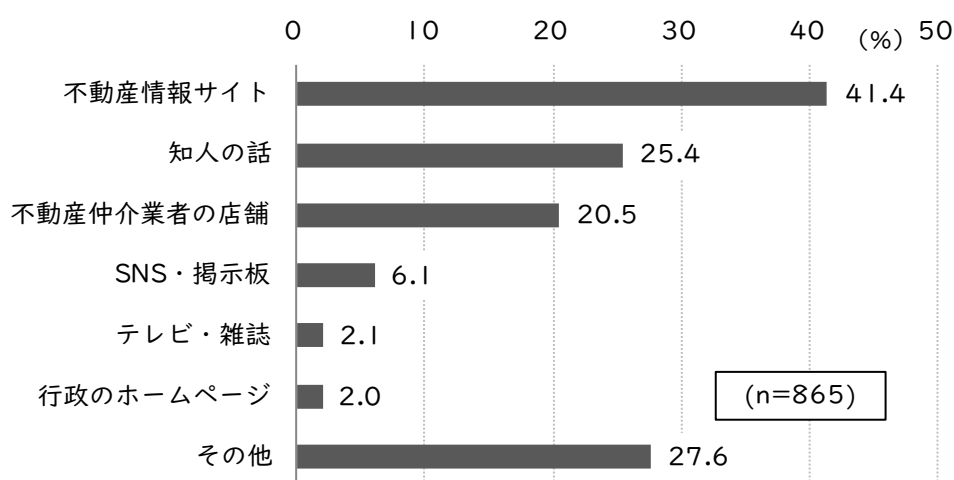
転入の決め手となった情報源は、「不動産情報サイト」(41.4%)、「知人の話」(25.4%)、「不動産仲介業者の店舗」(20.5%)の順に多かった(「その他」(27.6%)を除く)。

「その他」では、「仕事の都合」(26件)、「実家に戻るため」(23件)、「実家があるため、家族・親族の近く」(22件)などが多かった。

年代別にみると「60代以上」の「テレビ・雑誌」(14.3%)が全体の水準を大きく上回っている。

世帯収入別にみると「200万円以下」の「知人の話」(37.5%)が全体の水準を大きく上回っている。

図表 13 転入の決め手となった情報源(MA)



図表 14 情報源・その他

その他理由	件数
仕事の都合(職場に近い)	26
実家に戻るため	23
実家がある、家族・親族の近く	22
出身地・元々住んでいた	21
現地をみて	14
住宅の都合	12
社宅・寮など	10
結婚・出産	10
家庭の都合(同居・介護など)	7
家族・親族などの話	6
学校・教育環境	4
交通利便性	2
その他	49
特になし	33

図表 15 転入の決め手となった情報源(属性別・MA)

(単位：%)

		件数 (n)	不動産情報サイト	知人の話	不動産仲介業者の店舗	SNS・掲示板	テレビ・雑誌	行政のホームページ	その他
全体		865	41.4	25.4	20.5	6.1	2.1	2.0	27.6
居住地	中央区	219	40.2	28.8	26.0	2.3	0.9	0.5	21.9
	花見川区	148	41.9	23.0	16.2	6.1	1.4	4.7	32.4
	稲毛区	118	31.4	24.6	22.9	2.5	4.2	1.7	34.7
	若葉区	49	38.8	18.4	16.3	2.0	0.0	0.0	38.8
	緑区	59	28.8	28.8	18.6	6.8	3.4	5.1	33.9
	美浜区	272	49.6	25.0	18.4	11.4	2.6	1.5	23.2
元転入	区部	746	42.0	25.5	20.9	6.3	1.9	1.9	27.1
	市町村部	119	37.8	25.2	17.6	5.0	3.4	2.5	31.1
年代	10・20代	286	31.8	28.3	23.4	5.2	1.7	1.4	27.3
	30代	322	45.7	25.5	20.2	9.0	0.9	1.9	25.5
	40代	136	47.8	22.1	18.4	3.7	1.5	2.9	30.9
	50代	79	45.6	20.3	15.2	2.5	2.5	3.8	34.2
	60代以上	42	45.2	26.2	19.0	4.8	14.3	0.0	23.8
性別	男性	489	46.6	23.5	21.3	6.7	2.2	1.8	23.9
	女性	361	34.6	27.7	20.2	5.5	1.9	1.9	32.4
世帯収入	200万円以下	56	28.6	37.5	26.8	5.4	5.4	5.4	19.6
	201～400万円	179	41.9	26.8	19.0	5.6	2.8	1.7	25.7
	401～600万円	162	42.6	30.2	22.2	3.7	1.9	1.2	24.1
	601～800万円	127	44.9	22.8	23.6	3.1	0.8	1.6	21.3
	801～1,000万円	104	47.1	14.4	21.2	6.7	1.0	1.9	29.8
	1,001～2,000万円	143	44.1	21.0	18.2	12.6	2.1	1.4	35.0
	2,000万円超～	12	66.7	41.7	16.7	0.0	0.0	8.3	25.0
世帯構成	単身	309	41.7	27.8	22.7	4.2	2.6	1.3	23.6
	夫婦のみ	258	44.2	23.6	23.3	7.0	1.2	2.7	26.0
	二世帯	265	40.0	24.5	16.2	8.3	2.3	2.3	31.3
	その他	33	27.3	24.2	12.1	0.0	3.0	0.0	48.5
の子ども	乳幼児	175	46.9	29.1	20.6	12.0	0.6	0.6	22.9
	小学生	39	43.6	23.1	5.1	7.7	7.7	7.7	28.2
	中学生以上	65	27.7	16.9	9.2	1.5	3.1	4.6	49.2
	その他	23	13.0	13.0	0.0	4.3	0.0	0.0	69.6

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

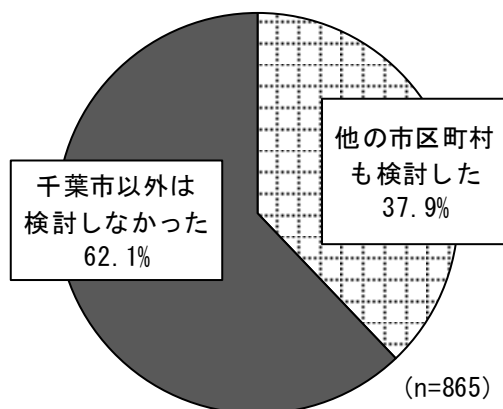
(7) 転居にあたり、千葉市以外を検討したか

転居にあたり、千葉市以外を検討したかは「千葉市以外は検討しなかった」が62.1%、「他の市町村も検討した」が37.9%となった。

検討した市区町村名は「船橋市」(93件)、「習志野市」(66件)、「市川市」(41件)、「浦安市」(25件)の順で多かった。

「他の市町村も検討した」では居住地別の「美浜区」(50.7%)、年代別の「40代」(52.2%)、子ども(孫)の年代別の「小学生」(59.0%)、「乳幼児」(51.4%)で全体の水準を大きく上回っている。

図表 16 転居にあたり、千葉市以外を検討したか(SA)



図表 17 検討した市区町村名(MA)

順位	市区町村名	件数
1	船橋市	93
2	習志野市	66
3	市川市	41
4	浦安市	25
5	東京都江東区	19
6	神奈川県横浜市	15
6	柏市	15
8	流山市	12
9	八千代市	11
10	東京都江戸川区	8
10	市原市	8

(参考) 東京都、都内、東京 23 区との回答が 28 件

図表 18 転居にあたり、千葉市以外を検討したか(属性別・SA)

(単位：%)

		件数 (n)	他の市区町村 も検討した	千葉市以外は 検討しなかった
全体		865	37.9	62.1
居住地	中央区	219	32.0	68.0
	花見川区	148	40.5	59.5
	稲毛区	118	28.0	72.0
	若葉区	49	38.8	61.2
	緑区	59	13.6	86.4
	美浜区	272	50.7	49.3
元転入	区部	746	40.3	59.7
	市町村部	119	22.7	77.3
年代	10・20代	286	26.6	73.4
	30代	322	44.4	55.6
	40代	136	52.2	47.8
	50代	79	29.1	70.9
	60代以上	42	35.7	64.3
性別	男性	489	42.1	57.9
	女性	361	32.1	67.9
世帯収入	200万円以下	56	16.1	83.9
	201～400万円	179	33.5	66.5
	401～600万円	162	38.3	61.7
	601～800万円	127	40.9	59.1
	801～1,000万円	104	43.3	56.7
	1,001～2,000万円	143	46.2	53.8
	2,000万円超～	12	33.3	66.7
世帯構成	単身	309	33.0	67.0
	夫婦のみ	258	41.5	58.5
	二世帯	265	42.3	57.7
	その他	33	21.2	78.8
の子 年 代 も	乳幼児	175	51.4	48.6
	小学生	39	59.0	41.0
	中学生以上	65	23.1	76.9
	その他	23	13.0	87.0

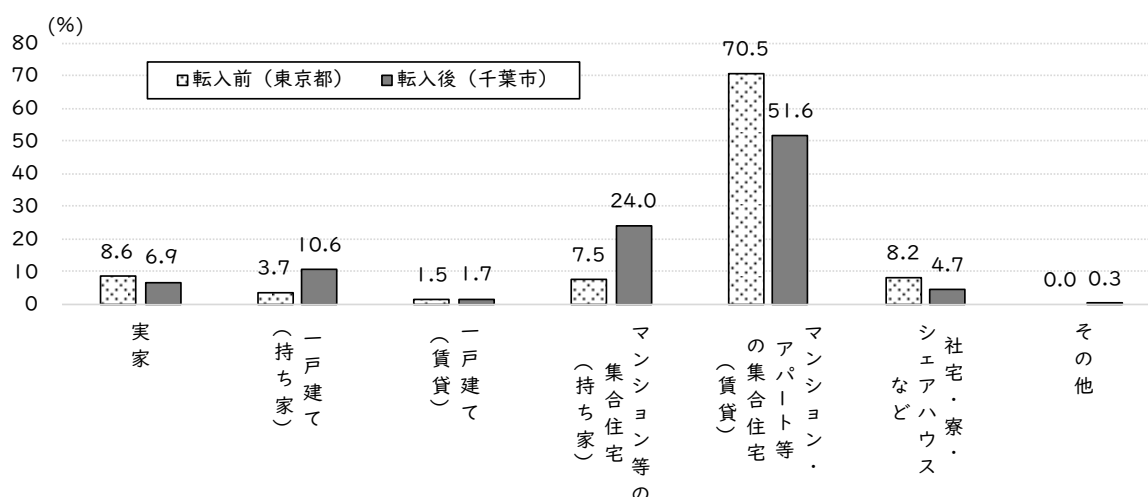
(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(8) 転入前後の住まいの形態

住まいの形態をみると転入前（東京都）に比べ転入後（千葉市）では「マンション等の集合住宅（持ち家）」（転入前：7.5%→転入後：24.0%）、「一戸建て（持ち家）」（転入前：3.7%→転入後：10.6%）が増加し、「マンション・アパート等の集合住宅（賃貸）」（転入前：70.5%→転入後：51.6%）は減少している。

転入前後の住まいの形態（相関）では、「実家」から「マンション・アパート等の集合住宅（賃貸）」への移動（70.3%）、「マンション等の集合住宅（持ち家）」から「マンション等の集合住宅（持ち家）」への移動（46.2%）、「社宅・寮・シェアハウスなど」から「社宅・寮・シェアハウスなど」への移動（22.5%）が全体の水準を大きく上回っている。

図表 19 転入前後の住まいの形態(SA)



図表 20 転入前後の住まいの形態(相関)

転入前 \ 転入後	件数 (n)	実家	一戸建て (持ち家)	一戸建て (賃貸)	マンション等の集合住宅 (持ち家)	マンション・アパート等の集合住宅(賃貸)	社宅・寮・シェアハウスなど	その他
全体	865	6.9	10.6	1.7	24.0	51.6	4.7	0.3
実家	74	4.1	6.8	1.4	10.8	70.3	6.8	0.0
一戸建て (持ち家)	32	9.4	15.6	3.1	6.3	53.1	12.5	0.0
一戸建て (賃貸)	13	15.4	15.4	23.1	30.8	7.7	7.7	0.0
マンション等の集合住宅 (持ち家)	65	0.0	20.0	0.0	46.2	32.3	1.5	0.0
マンション・アパート等の集合住宅(賃貸)	610	7.5	9.8	1.5	25.1	53.3	2.3	0.5
社宅・寮・シェアハウス等	71	8.5	9.9	1.4	15.5	42.3	22.5	0.0

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

図表 21 転入前後の住まいの形態(属性別・MA)

(単位：%)

	件数 (n)	実家		一戸建て (持ち家)		一戸建て (賃貸)		マンション等の 集合住宅 (持ち家)		マンション・ アパート等の 集合住宅 (賃貸)		社宅・寮・ シェアハウス など		
		転入 前	転入 後	転入 前	転入 後	転入 前	転入 後	転入 前	転入 後	転入 前	転入 後	転入 前	転入 後	
全体	865	8.6	6.9	3.7	10.6	1.5	1.7	7.5	24.0	70.5	51.6	8.2	4.7	
居住地	中央区	219	13.2	5.9	4.6	5.5	0.5	2.7	5.5	8.7	68.0	73.5	8.2	3.7
	花見川区	148	11.5	3.4	2.7	19.6	2.0	1.4	4.7	7.4	71.6	60.1	7.4	7.4
	稲毛区	118	10.2	11.9	5.9	11.9	1.7	2.5	14.4	18.6	56.8	44.1	11.0	11.0
	若葉区	49	4.1	22.4	4.1	20.4	2.0	4.1	4.1	4.1	73.5	40.8	12.2	8.2
	緑区	59	3.4	18.6	3.4	25.4	1.7	3.4	6.8	3.4	76.3	47.5	8.5	1.7
	美浜区	272	4.4	2.2	2.6	4.4	1.8	0.0	8.5	55.9	76.1	35.3	6.6	1.5
元転入	区部	746	6.6	6.6	3.2	10.7	1.3	1.6	7.4	25.6	73.9	51.1	7.6	4.0
	市町村部	119	21.0	9.2	6.7	10.1	2.5	2.5	8.4	14.3	49.6	54.6	11.8	9.2
年代	10・20代	286	16.1	12.2	3.1	6.6	1.4	0.7	3.8	11.9	65.0	61.9	10.5	6.3
	30代	322	6.5	5.3	1.9	10.6	1.9	2.5	4.0	29.5	78.6	47.8	7.1	4.0
	40代	136	2.9	1.5	2.9	14.7	0.7	0.7	9.6	33.1	75.7	46.3	8.1	3.7
	50代	79	3.8	6.3	8.9	13.9	1.3	5.1	22.8	25.3	54.4	44.3	8.9	5.1
	60代以上	42	0.0	2.4	14.3	19.0	2.4	0.0	23.8	33.3	59.5	40.5	0.0	2.4
性別	男性	489	6.7	5.3	3.5	11.7	1.8	2.0	8.4	27.0	71.2	49.5	8.4	4.1
	女性	361	10.5	8.9	4.2	9.4	1.1	1.4	6.4	20.5	69.8	54.0	8.0	5.5
世帯収入	200万円以下	56	12.5	19.6	5.4	8.9	0.0	0.0	3.6	14.3	71.4	51.8	7.1	5.4
	201～400万円	179	16.8	7.3	4.5	5.6	1.7	0.6	7.3	10.6	58.1	67.0	11.7	8.9
	401～600万円	162	7.4	6.2	3.1	9.3	2.5	3.1	4.3	25.3	75.9	50.0	6.8	4.9
	601～800万円	127	7.9	3.9	3.1	11.0	1.6	0.0	8.7	28.3	70.1	53.5	8.7	3.1
	801～1,000万円	104	7.7	4.8	2.9	18.3	1.0	1.9	9.6	28.8	73.1	44.2	5.8	1.9
	1,001～2,000万円	143	1.4	2.8	3.5	11.9	1.4	2.1	7.0	40.6	81.1	39.2	5.6	3.5
	2,000万円超～	12	8.3	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	41.7	58.3	50.0	16.7	0.0	0.0
世帯構成	単身	309	10.4	7.4	4.5	3.9	1.0	1.6	8.1	10.0	64.7	67.3	11.3	9.4
	夫婦のみ	258	10.9	0.4	2.7	9.7	0.8	0.8	6.6	27.5	74.8	58.5	4.3	2.3
	二世帯	265	4.2	10.9	3.4	17.0	2.3	2.6	7.9	39.6	74.7	27.5	7.5	2.3
	その他	33	9.1	21.2	6.1	30.3	6.1	3.0	6.1	3.0	57.6	42.4	15.2	0.0
の子ども代も	乳幼児	175	4.0	1.7	2.9	14.3	0.6	2.9	5.7	44.6	80.6	33.1	6.3	3.4
	小学生	39	5.1	5.1	2.6	33.3	2.6	0.0	23.1	43.6	46.2	15.4	20.5	2.6
	中学生以上	65	1.5	30.8	4.6	20.0	7.7	3.1	6.2	24.6	67.7	18.5	12.3	3.1
	その他	23	4.3	39.1	4.3	17.4	0.0	0.0	8.7	17.4	65.2	26.1	17.4	0.0

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(9) 勤務先（通学先）

勤務先（通学先）は「東京都内」が53.6%で半数以上を占めており、「千葉市内」は23.4%となっている。

「東京都内」の勤務先（通学先）は「千代田区」、「港区」、「中央区」、「江東区」の順となっている。

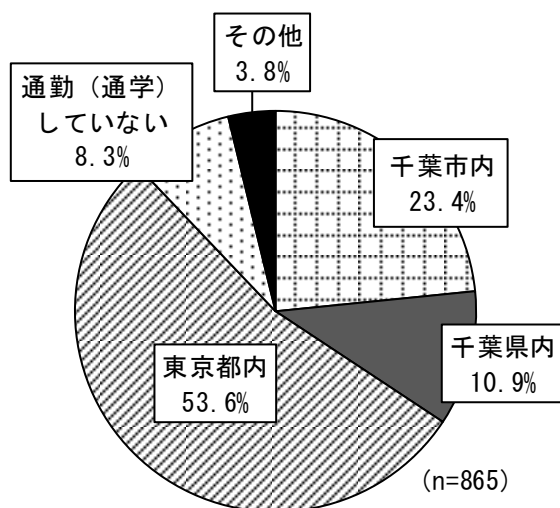
居住地別にみると「美浜区」の「東京都内」(69.5%)、「若葉区」の「千葉市内」(42.9%)が全体の水準を大きく上回っている。

転入元（以前の住まい）別にみると「市町村部」の「千葉市内」(42.9%)が全体の水準を大きく上回っている。

年代別にみると「40代」の「東京都内」(64.0%)、「60代以上」の「通勤（通学）していない」(35.7%)が全体の水準を大きく上回っている。

世帯収入別にみると「200万円以下」の「千葉市内」(42.9%)、「1,001～2,000万円」(74.8%)が全体の水準を大きく上回っている。

図表 22 勤務先・通学先(SA)



図表 23 勤務先・通学先(東京都・SA)

市区町村	件数	構成比 (%)	市区町村	件数	構成比 (%)
千代田区	89	19.2	台東区	6	1.3
港区	86	18.5	目黒区	6	1.3
中央区	75	16.2	荒川区	5	1.1
江東区	39	8.4	世田谷区	4	0.9
新宿区	29	6.3	中野区	4	0.9
品川区	29	6.3	葛飾区	4	0.9
渋谷区	29	6.3	足立区	3	0.6
大田区	17	3.7	杉並区	2	0.4
豊島区	10	2.2	立川市	2	0.4
墨田区	8	1.7	練馬区	1	0.2
江戸川区	8	1.7	八王子市	1	0.2
文京区	7	1.5			

(n=464)

図表 24 勤務先・通学先(属性別・SA)

(単位：%)

		件数 (n)	千葉 市内	千葉 県内	東京 都内	通勤(通学) していない	その他
全体		865	23.4	10.9	53.6	8.3	3.8
居住地	中央区	219	29.7	19.2	42.5	5.5	3.2
	花見川区	148	25.0	12.8	52.7	6.1	3.4
	稲毛区	118	29.7	7.6	50.0	9.3	3.4
	若葉区	49	42.9	6.1	38.8	10.2	2.0
	緑区	59	25.4	8.5	44.1	13.6	8.5
	美浜区	272	10.7	5.9	69.5	9.9	4.0
元転入	区部	746	20.2	11.1	56.6	8.6	3.5
	市町村部	119	42.9	9.2	35.3	6.7	5.9
年代	10・20代	286	29.0	11.9	50.3	6.6	2.1
	30代	322	20.5	10.6	56.5	8.4	4.0
	40代	136	19.1	9.6	64.0	3.7	3.7
	50代	79	26.6	12.7	46.8	7.6	6.3
	60代以上	42	14.3	7.1	33.3	35.7	9.5
性別	男性	489	21.9	12.7	55.6	6.1	3.7
	女性	361	25.8	8.0	51.5	11.1	3.6
世帯収入	200万円以下	56	42.9	16.1	17.9	17.9	5.4
	201～400万円	179	32.4	15.6	39.1	8.4	4.5
	401～600万円	162	21.6	9.3	58.0	7.4	3.7
	601～800万円	127	18.1	12.6	62.2	5.5	1.6
	801～1,000万円	104	17.3	11.5	62.5	6.7	1.9
	1,001～2,000万円	143	12.6	4.9	74.8	2.8	4.9
	2,000万円超～	12	0.0	0.0	91.7	0.0	8.3
世帯構成	単身	309	35.9	14.2	40.1	6.8	2.9
	夫婦のみ	258	16.7	8.9	61.6	10.1	2.7
	二世帯	265	16.2	9.1	60.8	8.7	5.3
	その他	33	15.2	9.1	60.6	6.1	9.1
の子ども	乳幼児	175	15.4	9.1	61.1	8.6	5.7
	小学生	39	23.1	5.1	53.8	7.7	10.3
	中学生以上	65	18.5	3.1	63.1	9.2	6.2
	その他	23	17.4	17.4	60.9	4.3	0.0

(注) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(10) 千葉市における生活の満足度

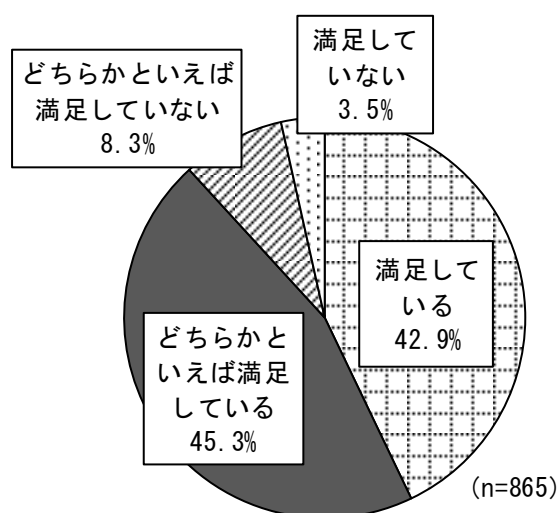
千葉市における生活の満足度は「どちらかといえば満足している」が45.3%、「満足している」が42.9%となっており、あわせて88.2%が『満足している（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）』と回答している。

『満足している』は世帯構成の「夫婦のみ」（93.4%）、『満足していない（「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」の合計）』は居住地の「若葉区」（18.4%）、年代の「60代以上」（19.0%）、世帯収入の「200万円以下」（21.4%）で全体の水準を上回っている。

転入先に千葉市を選んだ理由別の件数をみると、『満足している』は「住宅価格・家賃が手ごろ」が309件で最も多く、次いで「家族（本人）の通勤・通学に便利」（250件）、「親族・知人等が市内に住んでいた」（157件）の順となっている。一方、『満足していない』は「家族（本人）の通勤・通学に便利」および「住宅価格・家賃が手ごろ」（ともに28件）が最も多く、次いで「親族・知人等が市内に住んでいた」（21件）、「他の居住地は選択できなかった」（17件）の順となっている。

なお、転入先に千葉市を選んだ理由別の構成比をみると、『満足している』は「日常の買い物が便利」（98.3%）、「子育て環境が整っている」（97.4%）の順で多くなっている。一方、『満足していない』は「他の居住地は選択できなかった」（23.0%）、「親から引き継いだ土地や住宅があった」（16.7%）の順で多くなっている。

図表 25 千葉市における生活の満足度(SA)



図表 26 千葉市における生活の満足度(属性別・SA)

(単位：%)

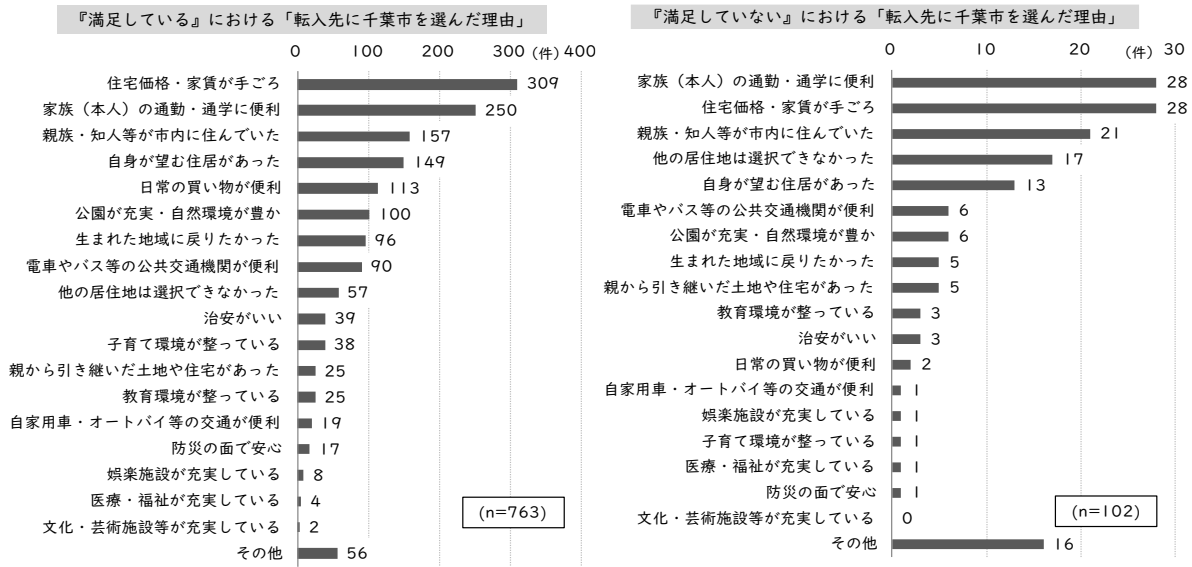
	件数 (n)	『満足している』			『満足していない』			
		満足している	どちらかといえば満足している	満足していない	どちらかといえば満足していない	満足していない		
全体	865	88.2	42.9	45.3	11.8	8.3	3.5	
居住地	中央区	219	86.3	38.8	47.5	13.7	10.5	3.2
	花見川区	148	83.8	41.9	41.9	16.2	12.2	4.1
	稲毛区	118	89.8	39.8	50.0	10.2	5.9	4.2
	若葉区	49	81.6	30.6	51.0	18.4	12.2	6.1
	緑区	59	91.5	44.1	47.5	8.5	6.8	1.7
	美浜区	272	91.9	50.0	41.9	8.1	5.1	2.9
元転入	区部	746	87.9	42.5	45.4	12.1	9.1	2.9
	市町村部	119	89.9	45.4	44.5	10.1	3.4	6.7
年代	10・20代	286	88.5	44.4	44.1	11.5	7.7	3.8
	30代	322	90.7	45.7	45.0	9.3	6.5	2.8
	40代	136	86.8	36.8	50.0	13.2	11.0	2.2
	50代	79	83.5	40.5	43.0	16.5	13.9	2.5
	60代以上	42	81.0	35.7	45.2	19.0	7.1	11.9
性別	男性	489	90.4	46.2	44.2	9.6	6.3	3.3
	女性	361	87.0	39.9	47.1	13.0	10.2	2.8
世帯収入	200万円以下	56	78.6	33.9	44.6	21.4	12.5	8.9
	201～400万円	179	90.5	41.9	48.6	9.5	6.7	2.8
	401～600万円	162	86.4	43.8	42.6	13.6	9.3	4.3
	601～800万円	127	88.2	51.2	37.0	11.8	9.4	2.4
	801～1,000万円	104	91.3	36.5	54.8	8.7	5.8	2.9
	1,001～2,000万円	143	92.3	44.8	47.6	7.7	7.0	0.7
	2,000万円超～	12	100.0	58.3	41.7	0.0	0.0	0.0
世帯構成	単身	309	86.7	41.1	45.6	13.3	8.7	4.5
	夫婦のみ	258	93.4	46.9	46.5	6.6	5.8	0.8
	二世帯	265	86.4	42.3	44.2	13.6	9.1	4.5
	その他	33	75.8	33.3	42.4	24.2	18.2	6.1
の子ども年代も	乳幼児	175	85.7	40.6	45.1	14.3	10.3	4.0
	小学生	39	84.6	38.5	46.2	15.4	10.3	5.1
	中学生以上	65	90.8	44.6	46.2	9.2	6.2	3.1
	その他	23	82.6	34.8	47.8	17.4	8.7	8.7

(注1) グレーの網掛けは、「全体」の水準を5ポイント以上上回った項目

(注2) 『満足している』は「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計

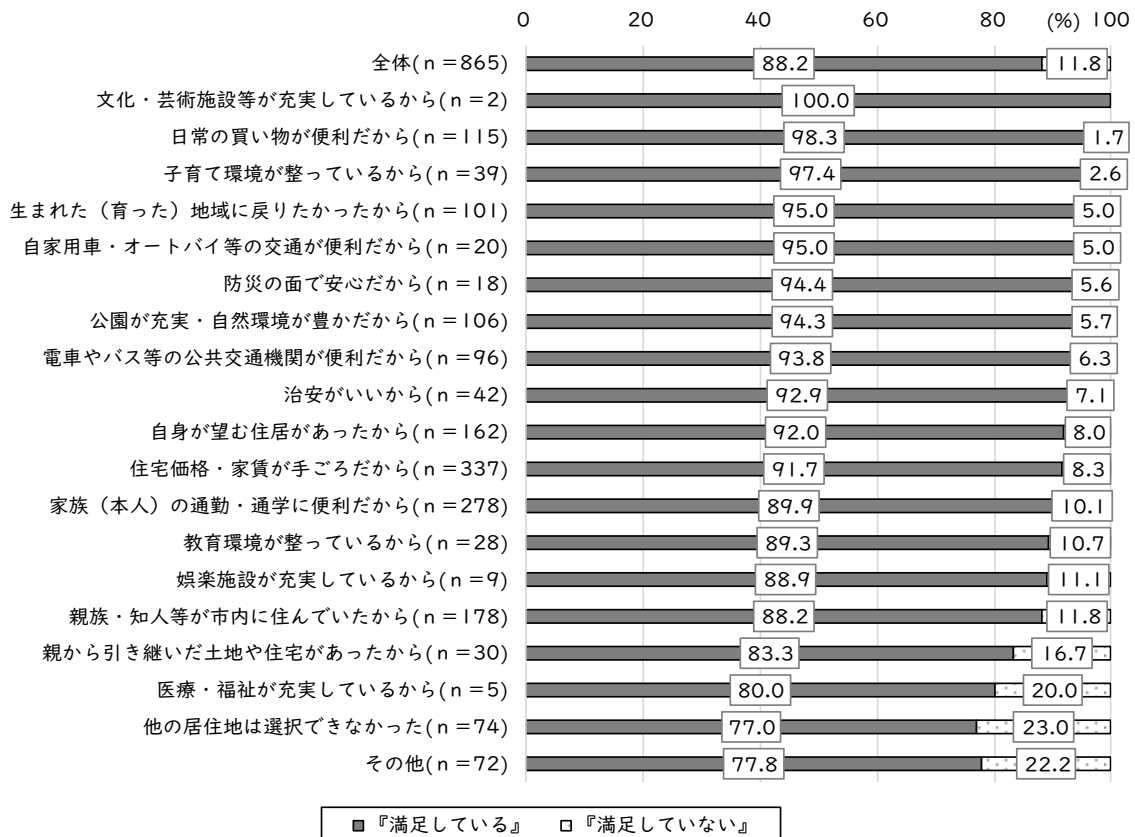
『満足していない』は「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」の合計

図表 27 転入先に千葉市を選んだ理由



(注) 『満足している』は「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計
 『満足していない』は「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」の合計

図表 28 転入先に千葉市を選んだ理由における生活の満足度



(注) 『満足している』は「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計
 『満足していない』は「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」の合計

「千葉市における生活の満足度」の選択肢を選んだ理由として、任意の自由記載方式でたずねたところ 485 人から 872 件の意見があった。

カテゴリー別意見をみると、『満足している』理由では「生活利便性が高い(日常の買い物など)」(118 件)が最も多く、「自然が豊か、公園が充実」(107 件)、「交通利便性が高い」(86 件)が続いている。

一方、『満足していない』理由では「交通利便性が低い(路線数、混雑等)、車が必須」(47 件)が最も多く、「生活インフラが整備されていない(道路、歩道、街並み、街灯等)」(29 件)、「行政サービスが悪い(保育料助成、子ども医療費など)」(28 件)が続いている。

図表 29 「千葉市における生活の満足度」の選択肢を選んだ理由(満足している・カテゴリー別件数)

カテゴリー		件数
1	生活利便性が高い(日常の買い物など)	118
2	自然が豊か、公園が充実	107
3	交通利便性が高い	86
4	生活インフラが充実(道路・歩道整備、街並み等)	46
5	レジャー施設・大型施設の充実、まちの賑わい	40
6	住宅価格・家賃・広さ	38
7	治安・静かな環境	32
8	子育て・教育環境の充実	25
9	税金・生活コストなどが安い	16
10	コミュニティが充実、人柄が良い	15
11	公共施設(文化・教育)が充実	14
12	実家・出身地である	14
13	医療・福祉が充実	9
14	景観が良い、綺麗	6
15	防災・防犯面で安心	2
16	特にない	15
合計		620

図表 30 「千葉市における生活の満足度」の選択肢を選んだ理由(満足していない・カテゴリー別件数)

カテゴリー		件数
1	交通利便性が低い(路線数、混雑等)、車が必須	47
2	生活インフラが整備されていない(道路、歩道、街並み、街灯等)	29
3	行政サービスが悪い(保育料助成、子ども医療費など)	28
4	治安が悪い、マナー違反、交通ルールの順守	23
5	生活利便性が低い(日常の買い物など)	21
6	子育て・教育環境が充実していない	18
7	賑わいやレジャー環境が不足	16
8	ゴミ袋が有料・指定	13
9	医療・福祉が充実していない	10
10	公共施設(文化・教育)が充実していない	6
11	住宅価格・家賃の水準	4
12	防災・防犯面の懸念	3
13	税金・生活コストなどが高い	3
14	コミュニティ、人付き合いなど	2
15	その他	29
合計		252

(11) 千葉市への意見

千葉市への意見として、任意の自由記載方式でたずねたところ 339 人から 430 件の意見があった。なお、カテゴリー別に主な意見を掲載しているが、主旨を尊重しながら表現をまとめるとともに誤字などを修正している。

カテゴリー別意見をみると、「都市・交通」(112 件)が最も多く、「子ども・教育」(72 件)、「地域経済、産業、観光」(56 件)、「安全・安心」(49 件)が続いた。

図表 31 千葉市への意見(カテゴリー別件数)

カテゴリー		件数
1	都市・交通	112
2	子ども・教育	72
3	地域経済	56
4	安全・安心	49
5	環境・自然	32
6	行財政	30
7	健康・福祉	28
8	文化・スポーツ	19
9	地域社会(多様性、市民協働)	6
10	アンケートについて	6
11	その他	20
合計		430

1) 都市・交通

花見川区、 40代、男性	道路、特に交通事情が良くないと感じます。交通量に対して車線が少なく、道路幅が足りない。また、道路の整備がなされず、抜け道も少ないため、交通量が集中する道路ばかりの印象です。
若葉区、 30代、男性	坂道や車が多く、道が狭いなど、徒歩がメインの住民にとっては厳しい環境なので整備してほしい。
美浜区、 40代、女性	東京と地方の大きな違いは、車の必要性の有無です。都内からもっと人を呼び込みたいのであれば、車がなくても生活環境を充実させる必要があると思います。

2) 子ども・教育

美浜区、 30代、女性	子供の医療費を中学校まで、せめて小学校まででも所得に関係なく無料にしてほしい。世帯年収的にも微妙なラインだが、早くに結婚して子供が2人いると貰えない補助金が多く、少し辛い。子供の手当は親の年収に左右されず平等に受ける機会があってほしい。
美浜区、 30代、女性	夫婦で子どもを考えて不妊治療中です。不妊治療は高額なので補助を厚くしていただきたいのと、職場にも不妊治療中の方も私の他に4人いるので、子育て前の環境にも目を向けていただけると東京都からの移住もより増えるのかなと思いました。
美浜区、 30代、女性	子育てコンシェルジュの方には大変お世話になり、お陰様で実家のある地域で子育て出来る様になりました。大変感謝しています。

3) 地域経済

緑区、 50代、女性	市内外から人が来て、お金を落とすような魅力的な土地に成ると良いと思います。
美浜区、 20代、女性	千葉ポートタワーエリアのコンセプトは素晴らしいですが、近くの工場の外観が残念です。工場を移動させることはできないので、それに負けないような施設やお店、レストランを誘致すれば、横浜赤レンガ倉庫のような観光地になると思います。
中央区、 40代、女性	蘇我駅をもっとよくしてください。房総への玄関口であり、音楽フェス等のイベントで市外から来る人が多い割には廃れていて、景観も悪く残念です。

4) 安全・安心

中央区、 20代、男性	駅前にキャッチが多かったり、変わった人が多かったり、治安があまり良くない。また、ある程度都心部にもかかわらず路上喫煙が禁止されおらず、歩きタバコをする人が多い。また、車の運転も荒い人が多く、無灯火などルールを守らない自転車が多い。
若葉区、 40代、男性	通学路の安全確保を真剣に考えて欲しい。
美浜区、 60代、男性	美浜区幕張(打瀬周辺)は、区画整理は整っているが、歩道の街灯が少なく、夜間暗くて治安的にもよろしくないと思います。もう少し街灯の間隔を狭めて増やす検討を、是非お願いします。

5) 環境・自然

美浜区、 30代、男性	ゴミ袋の有料は東京から引っ越して来たときに正直不便と感じたので以前のように指定袋以外でも回収可能として欲しい。
美浜区、 60代、女性	自然を壊すことなく、古いものを大切に 今ののんびりした空気がずっと続いてほしい。
中央区、 50代、男性	路上のゴミが目立つので、市民へのマナー向上の啓蒙をする方が良いと思います。

6) 行財政

稲毛区、 30代、男性	保育園などの子育て関連や公的書類に関して、何度も同じ記載を手書きで行わないといけない機会が多く、是非もっと電子化や効率化を進めて欲しい。子供の教育のために教育関連施策やダイバーシティの取り組みの進んでいるところに住みたい思いがあるので、是非先進的な街になっていくことを期待しています。
中央区、 20代、男性	税金が何に使われているのか積極的に発信してほしい。例えば、税金を使って建設するものに関してはそれによって住民にどんなメリットがあるのか千葉市政に記載してほしい。
中央区、 60代、女性	市役所、区役所、警察署に勤務している職員の方々、都内の職員の方々と比べると、皆さん本当に親切。都内は高飛車な職員が多いので、千葉市の職員の方々があまりにも親切なので驚いた。

7) 健康・福祉

美浜区、 50代、女性	医療体制に不安を感じる。医療の拡充を希望します。
中央区、 30代、男性	新型コロナのワクチン接種に関してもっと情報発信をしても良いのではないだろうか。なかなかワクチンの枠が取れなかったりするので工夫してほしいと思う。
稲毛区、 40代、男性	比較的充実している自治体ですが、引き続き介護、育児の充実に宜しくお願い致します。

8) 文化・スポーツ

美浜区、 40代、男性	アート、芸術イベントが昨年ありましたが、美浜地区に拠点となる美術館があればもっと盛り上げることができると思いました。
花見川区、 30代、女性	図書館の規模拡大と時間の延長をお願いしたいです。花見川サイクリングロードの照明追加と木の剪定をお願いします。(とても素晴らしいサイクリングロードだと思います)
中央区、 50代、男性	文化的なイベントが開催しやすくなるといい。

9) 地域社会 (多様性、市民協働)

美浜区、 40代、女性	公園や道路のゴミや雑草の手入れが、杉並区の時に比べるとかなり見劣りしてしまう。シルバー人材センターの方など、杉並区はかなり活用されていた。良い街づくりは細かなところでも差が出てくるのかな、と感じている。
美浜区、 30代、男性	千葉市から積極的に、民間企業等へのバリアフリー化が進むように、より一層強く働きかけをしていただけるように思います。
美浜区、 30代、女性	海外の人のフォローや交流の場を増やしてほしい。

10) アンケートについて

中央区、 30代、男性	このようなアンケートに対するフィードバックを期待します。
稲毛区、 30代、男性	本アンケートへの謝礼や抽選などがあると良かった。
中央区、 50代、女性	本アンケートのような取り組みは大賛成です。ありがとうございました。千葉市に期待しています。一方でわれわれ住民自身も良い街にするよう、心がけなくてははいけませんね。

II. 各種分析に基づく考察・課題

○「環境・自然」分野

- ・ 転入者アンケートでは「転入先に千葉市を選んだ理由」において「公園が充実・自然環境が豊かだから」は12.3%と、全18項目中6番目に多い。同じく「千葉市における生活の満足度」の理由では「自然が豊か、公園が充実」は2番目に記載が多く、転入後の満足度につながっている。
- ・ 「新型コロナウイルス感染拡大に伴う居住地選択に関する価値観の変化」についても、「自然豊かな場所が良いと思うようになった」は23.6%を占めており、コロナ禍での居住地選択でも影響がみられている。

○「安全・安心」分野

- ・ 安全・安心分野では、共助による防災力の向上が必要となるが、人口減少、高齢化の進行のなかでコミュニティ活動の担い手不足が懸念される。
- ・ 高齢化による消防需要の増加への対応が求められる。
- ・ 転入者アンケートの「千葉市における生活の不満足な理由」の自由記載項目では安心・安全に向けた道路・歩道整備、街灯整備に対する意見が2番目に多く(29件)、満足度向上に向けたインフラ整備が求められている。

○「健康・福祉」分野

- ・ 老年人口は2020年の26.1万人から団塊ジュニア世代が全て高齢者入りする2045年の31.5万人まで増加が続き、高齢化率は2070年まで上昇が続く。
- ・ 高齢化に伴い急激に増加する医療・介護需要の増加、世帯構成の変化(核家族の更なる減少、高齢者単独世帯の増加)への対応(地域包括ケアシステムの構築など)が求められる。

○「子ども・教育」分野

- ・ 年少人口は、2020年の11.2万人から40年には10.6万人、50年には10万人を切る水準(9.6万人)にまで減少する。
- ・ 合計特殊出生率は2015年の1.36をピークとして、2020年には1.22にまで減少。出生率の低下とともに、団塊ジュニア世代が全員45歳を超えたことにより人口構成要因面での出生数が下押しされていることから、出生数が急減している(2010年:8,087人、2015年:7,274人、2020年:5,976人)。

○「地域社会」分野

- ・ 2020年国勢調査では日本人は減少(中央区、緑区は増加)した一方で、外国人は増加(全区で増加)となっており、外国人の割合も上昇している(最も高い美浜区で4.9%)。美浜区の25-39歳における外国人人口の割合は1割以上となっており、多文化共生社会の実現が強く求められる。また、労働力不足解消、訪日外国人誘致に向

けた連携や協力といった観点からも外国人居住者との共生が重要となる。

- ・ 女性就業率の上昇に伴い、いわゆるM字カーブの解消が進む一方で、25-34歳における出生率の低下が顕著であり、出産・育児と仕事の両立、若年層の経済環境の改善など総合的な対策が求められる。

○「文化・スポーツ」分野

- ・ 高齢化の進行に伴い医療・介護需要が急増するなかで、持続可能な医療・介護体制の構築に向け、スポーツ・レクリエーション機会の提供などによる健康寿命の延伸の取り組みが必要となる。

○「都市・交通」分野

- ・ 転入者アンケートの「転入先に千葉市を選んだ理由」では「住宅価格・家賃が手ごろだから」が39.0%と最も多く、「自身が望む住居があったから（18.7%）」も4番目に多くなっており、居住地選択において住環境が重視されている。また、「家族（本人）の通勤・通学に便利だから」は32.1%で2番目に多くなっており、交通利便性も重視されている。一方、「不満足な理由」の自由記載項目では道路混雑、路線本数の不足、移動に車が必須といった交通利便性に対する理由が最も多く、改善が求められる分野ともなっている。
- ・ 「これまでの千葉市との関わり」では「買い物、観光、レジャーなどで何度か訪れた」が25.5%となっている。交流人口の獲得は域内経済活性化とともに、将来的な転入促進にもつながることから、地域資源の発掘・ブラッシュアップが重要となる。
- ・ 住宅需要の減退や世帯構成の変化に伴う空き家の増加への対応。
- ・ ニュータウン（大規模住宅団地）における高齢化、空き家対策が急務となる。

○「地域経済」分野

- ・ 生産年齢人口の減少に伴い、就業者数が減少局面に入る。労働投入の減少により経済成長が鈍化（もしくはマイナス成長）。
- ・ 人口減少、高齢化に伴い国内需要（住宅需要、消費など）が縮小する。サービス産業比率が高い千葉市では地域経済への影響力が大きい。
- ・ 労働投入、資本投入の経済成長への寄与が見込めないなかで、地域経済の持続的な発展に向けて労働生産性の上昇が不可欠となる。
- ・ 地域全体の生産性向上に向けたDXの実現、成長分野における産業振興と地域雇用の創出などが求められる。

○「行財政」分野

- ・ 高齢化の進行・子育て支援の充実を背景とした扶助費の増加や社会インフラの老朽化対策など多様化する行政需要への対応による歳出の増加、勤労世帯の減少、経済成長の鈍化などによる歳入の減少から財政の硬直化が想定される。
- ・ 人口減少に対応した公共施設マネジメント（統合、廃止、多機能化、早期修繕による長寿命化など）の実施が求められる。